

つが・る

【ツガ・ル
t s u g a ・ r u】
（動）

【意味】外見も内面も美しくなる

【解説】「りんごを食べると心も体も綺麗になる」というつがる市に伝わる言い伝えから。

【例文】
・女の子は恋をしたらどんどん**つがる**！
・あの子、運動をはじめてなんだか**つがって**きたよね。



【出典(制作者)】木造高校 田村凜・高橋加代子・對馬凜 / キャンパスラボ 三谷美優



昔の人もりんごを食べてつがって(美しくなっていた?)

日本最古のりんごの木

明治11年に現在の場所(つがる市柏)に植えられたもので、青森県の天然記念物に指定されています。今でも毎年、7000個ほどの実をならせます。

動詞で伝えるつがる市の魅力

新解釈

つがる辞典

つがる市ファン獲得大作戦withキャンパスラボ*



青森県 つがる市 ×



CAMPUS
LAB.
campuslab.jp



様々な魅力が詰まった青森県つがる市。その魅力をさらに発掘し全国に伝えていきたいという思いから、つがる市に住む高校生と首都圏の大学生が、つがる市の魅力を表現する新しい動詞「つが・る」を創り出しました。思い思いの「つが・る」を集めた辞典をみんなで創り上げるプロジェクトに挑戦しています。

*キャンパスラボとは…各大学のアンバサダーが集まり主体的に社会課題に取り組み、企業や自治体と共創し、課題を解決するプロジェクトチーム。